取扱説明書

DAYTONA

S 97432 (1)/4)

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

- *この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

Precious RayX

適応車種	商品NO.
H4 ハロゲンバルブ採用二輪車 色温度:6500K	97432

■ ご使用前に必ず、ご確認ください■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

▲警告

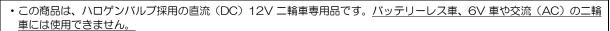
要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠注意

要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるも のです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げる ものです。	} その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
感電注意	表記の注意を告げるものです。	分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。
高温注意	表記の注意を告げるものです。		

▲警告





- ・H4 のハロゲンバルブを採用したヘッドライト専用です。H4 以外のバルブタイプのヘッドライトにはお取り付けできません。①LED バルブのフランジ部より後方寸法はハロゲンバルブより 8mm長くなっております。装着車両のヘッドライトケース内に取り付けスペースが確保されていることを必ずご確認ください。
- ・この商品を改造して使用しないでください。また落としたり、無理な力を加えたりキズ等を付けないでください。破損した場合、ケガの原因となったり製品の機能低下や寿命時間の短縮、火災等の事故の原因となります。接続部(端子)の加工や延長等も同様です。(保証対象外)
- この商品を幼児の手の届く所に置かないでください。飲み込んだり破損等により、ケガの原因となります。
- ・LED の点灯中は光源(発光部)を直視しないでください。眩惑や視力障害となる可能性があります。

⚠注意

・本製品は車検対応製品ですが、目視による検査では、検査官によって不適合(色温度範囲外)と判断される場合があります。 また光軸調整(検査用含む)のテスターも種類がさまざまであり、装着する灯具や検査テスターの種類によっては不合格と 判断される場合もございます。その場合は検査官の指示に従ってください。



ご購入の前に、お取り付け車種とバルブ形状が一致していること、パッケージ記載の寸法図を参考にヘッドライトケース内に取り付けスペースが確保されている事をよくご確認ください。純正バルブシェード採用車はシェードまでの距離の確認も必要です。車両によっては、純正シェードの取り外しやヘッドライトケース内の配線類の取り回し変更や加工、ヘッドライトケースの加工が必要となる場合があります。

- ・お取り付けの際は、口金形状と定格電圧を確認し、配線のはさみ込みやねじれ等が無いよう確実に取り付けしてください。 脱落、過熱の原因となり点灯不良につながります。
- ・配線類は高温となる場所を避けて取り付けしてください。配線が溶け故障の原因となります。

2022/01/07

- ・作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。
- ①LED バルブには、油分等の汚れを付着させないでください。油分等の汚れが付着したまま使用しますとバルブへの損傷や 灯具(ヘッドライト)への損傷をあたえる恐れがあります。万一油分等の汚れが付着した場合は、無水エタノール系の洗浄 剤を使用し清潔なウエスでやさしく拭きとってください。
- ①LED バルブの組み付けは確実に行なってください。バルブスプリングが確実にロックされていることをご確認ください。 脱落や発光状態に不具合が生じる可能性があります。
- ・この商品は、製品の個体差により色温度が個々に異なる場合があります。
- ・取り付け車種(ヘッドライトの種類)により、点灯時の明るさや発光色が変わる場合があります。
- ・ハロゲンバルブを装着したヘッドライトは、ハロゲンバルブ用のシェードやレンズカットの仕様となっております。この商品の LED 素子は、ハロゲンバルブのフィラメントと同位置に配置しておりますが、発光状態や明るさ、色温度が変化するため、ヘッドライトの種類によっては照射光にリフレクターのカットライン(照射光にすじが出る)や、ハロゲンバルブでは見えなかった光が出る(見えてしまう)可能性があります。また正常に集光できない場合もあります。あらかじめご了承ください。
- ・経年変化や H.I.D.をご使用し劣化(リフレクター部の変色や焼け)が進んでいるヘッドライトユニットでは、本来の性能を 発揮できない場合や、発光した LED の光を正常に集光させることができない場合があります。
- ・純正ハロゲンバルブと比べ、色温度が変化します。お取り付け後、初めて夜間走行を行なう場合は、習熟運転を行ない、色温度の変化に慣れてから通常走行を行なってください。
- ・取り付け作業完了後、ヘッドライトの光軸調整を行なってください。
- ・取り外した純正ハロゲンバルブは、大切に保管してください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行なってください。異常があった 場合、直ちに車両の走行、または商品の使用を中止し、車両販売店や認証工場等に必ずご相談してください。
- ・①LED バルブは精密部品が多数使用されております。定期的な点検を行なってください。清掃の際はエアーダスターガンを使用しないでください。ファンが逆回転すると故障の原因になります。
- ・バルブ切れ警告灯が装備された車両へ装着された場合、消費電力の違いから車体側のシステムが作動し点灯しない場合や球切れ警告灯が点灯する場合があります。
- ・ハロゲンバルブと比べ消費電力が少なくなるため、Low ビーム点灯時でも、Hi ビームインジケーターが点灯する車両があります。
- ヘッドライトバルブを減光させるようなアフターパーツが装着されている場合、この商品が正常に作動しない場合があります。電力供給が変化するとフラッシング(点滅を繰り返す)を起こし、システム故障の原因となります。
- ・ハロゲンバルブ対比で約半分の消費電力となります。当社ヘッドライトリレーキットや市販のバッテリーから直接ヘッドライトに電力を供給する商品等の同時装着は、その商品の効果が得られない場合があります。
- ・カワサキ車の一部の年式で、リザーブライティングデバイス搭載車は消費電力の違いにより車体側のシステムが作動し、Hi、 Lo 同時点灯する場合があります。その場合は市販品のキャンセルハーネスを使用してください。
- この商品は不具合が発生した場合、商品のみの保証となります。(保証期間内に限る)取り付け費用やその他物品、移動、 代車費用等は一切保証できません。あらかじめ、ご了承ください。詳細につきましては、WEB サイト内保証規定をご参照 ください。P4 にアドレスと QR コードを記載しております。
- ・保証の受付の際は、販売店様のご購入履歴(納品書やレシート等)が必要です。
- 高温注意

その他

- ・点灯時及び消灯直後の①LED バルブは大変高温です。ヤケドをする危険性がありますので絶対に素手や肌等で触れないでください。
- ・取付作業を開始する前に、純正ハロゲンバルブが冷えていることを必ず確認してください。



・この商品は精密電子回路の集合体です。システム作動中には高電圧が発生します。①LED バルブの分解や改造等は、絶対に 行わないでください。感電やその他の故障、火災等の原因となります。



- ・取り付け作業を行なう前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。
- ・システム作動中には手を触れないでください。高電圧が発生しているため、感電の恐れがあります。消灯直後も電圧が残留しており危険です。
- ・車体がぬれている場合や、ぬれた手でのバルブ交換作業は行なわないでください。感電の危険性があります。



・灯具が2灯以上ある車両は、左右のバルブ色温度を合わせてください。 例・・左側(LED バルブ(Hi/Lo))/右側(純正ハロゲン(Hi/Lo) Hi ビームまたは Low ビーム使用時に、左右の色温度が違った場合、保安基準に適合しません。

本商品の特徴

- ハロゲンバルブより少ない消費電力(Hi/Lo 共に約33W)としながら、約2倍の明るさを実現。(Low ビーム時)
- 高輝度 LED 素子をハロゲンバルブのフィラメントと同位置に配置し照射精度を高めます。
- ドライバーユニットをバルブ内に収め、H4 ハロゲンバルブと交換作業で取り付けが可能です。

商品内容

NO	パーツ名	バルブタイプ	数量
1	LED バルブ	H4 (Hi/Lo)	1

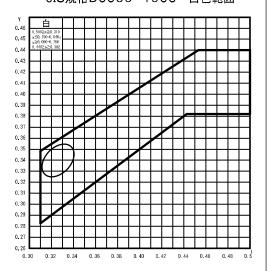
JIS規格D5500-1955 白色範囲

【車検での色温度について】

右図は、JIS 規格 D5500-1995 の白色範囲をグラフ化した物です。 色温度の測定を行ない、太線の枠内に入る物を、白色として認められます。

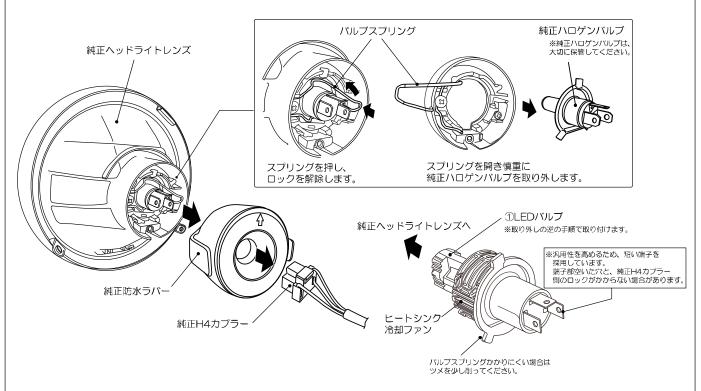
この商品の発光色は車検対応の白色範囲内に位置しております。※右図内〇印。

車検場には測定器の備えが無く、検査官の目視による判断となる場合があります。 そのため、灯具(ヘッドライト)によっては不合格と判断される場合があります。 また灯具の使用状況(劣化具合)や、使用時間によって発光色が変化する場合があ ります。



取付方法

- ※ この取付方法は当社にて検討した方法となっております。車種によりヘッドライトの分解方法が異なります。純正部品の分解方法につきましては各メーカーより発行されているサービスマニュアルを参考にしてください。
- 1. 純正ボルトを外し、純正ヘッドライトレンズをツメに注意しながら慎重に引き抜きます。純正ヘッドライトレンズ裏側より純正 H4 カプラーを取り外し、純正ヘッドライトレンズを取り外します。
- ※. 純正ヘッドライトレンズの脱落や破損に注意して作業を行なってください。
- 2. 取り外した純正ヘッドライトレンズ裏側より、純正防水ラバーを外します。バルブスプリングのロックを外し、純正ハロゲンバルブを 取り外します。
- ※、純正ハロゲンバルブのガラス部分は素手でさわらないよう注意して作業を行なってください。
- ※. 純正ハロゲンバルブの破損やケガに注意して作業を行なってください。
- ※. 取り外した純正ハロゲンバルブは破棄せずに、大切に保管してください。
- 3. 純正ハロゲンバルブの取り外しの逆の手順で①LED バルブを純正ヘッドライトレンズへはめ込み、バルブスプリングでロックします。 その後、純正防水ラバーを取り付けしてください。
- ※. 商品の製造方法上(アルミー体成型)フランジ部がハロゲンより厚く、また内側寸法も異なるため、バルブスプリングのロックがかたく感じる場合があります。
- 4. ①LED バルブへ純正ヘッドライトカプラーへ接続します。この時点でバッテリーを接続し、点灯確認を行ないます。Hi ビームの切り替え操作やパッシング操作を行ない、正常に点灯することを確認してください。点灯しない場合は、ハーネス類の接続状態を確認してください。
- 5. 純正ヘッドライトレンズを車体へ取り付けます。
- 6. 再度点灯確認を行ない、光軸調整を行ないます。その後各部を点検し異常がなければ作業は終了です。



【トラブルシューティング】

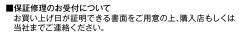
状態	原因	対応
	ヘッドライトスイッチがOFFになっている。(ON/OFF スイッチ装備車)	Oヘッドライトスイッチを ON にしてください。
	バッテリー電圧の低下	〇最低起動電圧は 9V です。 9V 以下の電圧では点灯しない場合があります。 バッテリー電圧を確認してください。
点灯しない	接続ハーネスの接点不良	〇端子の接触不良や断線箇所がないか確認ください。
	車体側の制御システムの作動	〇輸入外車や球切れ警告灯装備車へ装着された場合、消費電力の 違いから車体側のシステムが作動し、点灯しない場合や球切れ 警告灯が点灯する場合があります。
フラッシング(点滅を繰り返す)	バッテリー電圧の低下	○最低起動電圧は 9V です。 9V 以下の電圧では点灯しない、または点滅を繰り返す場合があります。 バッテリー電圧を確認してください。 ○ヘッドライトを減光するパーツを装着するとフラッシングを起こす可能性がございます。
	接続ハーネスの接点不良	○端子の接触不良や断線箇所がないか確認ください。
バルブスプリングがか からない。	フランジ寸法	○商品の製造方法上(アルミー体成型)フランジ部がハロゲンより厚く、また内側寸法も異なります。バルブスプリング部が破損する可能性がある場合は、商品のフランジ部(ツメ、3カ所)を少し削ってください。
Hi/Lo が切替わらない。 または同時点灯する。	ハンドル側のHi/Lo切替スイッチ接 点不良。	○ハンドル側のHi/Lo切替スイッチ接点や、純正ヘッドライトカプラーなどの端子接点を確認してください。各部端子がサビや汚れで接触不良を起こし入力電圧が著しく変化する場合に点灯しないなどのトラブルが発生する可能性がございます。 ○カワサキ車の一部の年式でリザーブライティングデバイスが装備されている車両は、消費電力の減少に伴い、リザーブライティングデバイスシステムが作動し、Hi/Loが同時点灯する、または切り替えが正常に行えなくなる場合があります。
色温度が変化する。	経年変化、ファンの故障。	○使用状況や使用時間により LED 素子が劣化します。劣化が進むと色温度に変化が起き白から青に近づきます。 ○ファンがトラブルにより停止すると冷却機能が弱まりバルブ 灯体の温度が上昇すると色温度が変化してしまいます。※定期 的に点検を行なってください。
寿命が早い	高温環境。	〇高温環境で長時間の使用を続けると各部品の劣化が早まります。

■商品保証について

- 商品保証について 商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が 起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。 1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。 2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。 ※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、 インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。 3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、 ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php ※保証を受けるご連絡を持って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。





https://www.daytona.co.jp/contact/form.php



ネストエー F437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 https://www.daytona.co.jp 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

